

都市再生整備計画

ふるかわちく
古川地区

ぎふけん ひだし
岐阜県 飛騨市

平成21年3月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	岐阜県	市町村名	ひだし 飛騨市	地区名	ふるかわちく 古川地区	面積	830 ha
計画期間	平成	21	年度	～	平成	25	年度
交付期間	平成	21	年度	～	平成	25	年度

目標

- 大目標：子供から高齢者まで、誰もが健康で、安心・快適に暮らせる居住環境づくり
- 目標：安全な交通環境及び町並みを活かした都市景観の形成を図る。
 - 目標：災害時の輸送施設及び避難所や備蓄施設の整備など、災害に強い都市形成をめざす。
 - 目標：気軽に利用できる公園の整備や文化、教育、スポーツの振興をめざした施設整備を図る。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・本地区は、奥飛騨地方の玄関口であるJR高山本線飛騨古川駅を中心とした城下町であり、市街地は碁盤の目のように整備された古い町並みを残している地区である。
- ・「飛騨の匠」と呼ばれる大工職の技術は、建造物や古川祭りの屋台に生かされているほか、重要文化財として、「飛騨の山樵及び木工用具」や「古川祭の越し太鼓・屋台行事」などが指定されている。
- ・人口動向は、近年減少傾向となっており、なかでも社会減少が多くなっている。また、人口構造においても少子・高齢化が進んでいる。
- ・地域間を結ぶための都市計画道路の整備や歩道設置など、市民の交通利便性の向上が望まれている。また、冬期の降雪時にける生活環境の向上に向け、消雪施設の整備が望まれている。
- ・今後、新設が予定されている古川小学校をはじめとする、各種公共公益施設周辺の道路整備(歩道整備など)が望まれている。
- ・本地区は、平成16年の台風23号において、床下浸水や床上浸水など多くの地区で浸水被害を受けている。
- ・平成16年度より、まちづくり交付金事業(第1期計画)にて、住宅団地や公営住宅など定住人口の促進に向け住宅地整備が進められている。
- ・地域資源の保全と活用のため、地域交流センターが整備されており、計画段階より組織された検討委員会メンバーをもとに、完成後の管理運営を行うためNPO法人「ひだ文化村」設立されている。完成後は施設の有効活用に向け、地域における学術、文化、芸術の振興など、社会教育の推進や子どもの健全育成に関する活動を行っている。
- ・平成24年には岐阜県において、「ぎふ清流国体」が開催予定であり、飛騨市では、サッカー、ラグビー、ハンドボール競技が予定されている。なかでも、古川地区においては、サッカー会場として2箇所が予定されている。また、施設の利便性向上に向け、市街地と施設周辺を結ぶ農道の整備が関連事業にて予定されている。

課題

『居住環境の向上』：小学生や中学生などの子どもたちが安心・安全に通学できるよう、歩行者空間整備の推進が必要であるとともに、災害時に安全に避難所へ移動できるよう、避難所周辺の道路整備の推進が必要である。また、冬期においてお年寄りなどが快適に移動できるよう、消雪施設整備をはじめとする道路整備の推進が必要である。さらに、市街地においては、古い町並みを活かした趣きある都市景観の形成が必要である。

『防災機能の強化』：排水路の溢水などによる水害等を軽減させるため、排水路の整備を推進するとともに、住民の避難場所や災害時に必要な防災資機材の備蓄施設などの整備が必要である。

『文化・教育・スポーツ施設の充実』：子どもたちの教育環境の向上をめざし、老朽化した小学校の新設を図る必要がある。また、生涯スポーツの普及・定着をめざすため、地域のニーズに対応したスポーツ施設などの環境整備を推進するとともに、少子高齢化の進行に加え、生活習慣病の増加などによる住民の健康問題に対応した身近に体が動かせる公園の整備を推進する必要がある。

将来ビジョン(中長期)

【飛騨市総合計画】

- 豊かな自然と調和した安心・安全な環境まちづくり
 - ・老朽化が著しい歩道橋の整備改善を図るとともに、公共施設周辺や通学路などにおける歩道及び歩道橋の設置を進め、歩行者の通行の安全確保に努めます。
 - ・堤防の決壊や溢水による水害等を防止するための河川改修、土砂災害を防止するための砂防堰堤の整備、農地の冠水被害を予防するための排水対策などを推進します。
 - ・避難路や避難場所を整備するとともに、指定避難所については、通信施設の整備や備蓄物資の確保など、避難所機能の充実を図ります。
- 伝統と先端科学が融合した教育・文化のまちづくり
 - ・小・中学校施設の耐震調査の実施と耐震補強改修又は改築を実施し、施設の安全性の確保に努めます。
 - ・老朽化が進んでいる小・中学校施設の大規模改造などを実施し、教育環境の充実に努めます。
 - ・生涯スポーツの普及・定着を目指すため、市民のニーズに応えるスポーツ施設などの環境整備を進めるとともに、スポーツが持つ達成感や楽しさを多くの市民が共有できるよう指導者の充実・確保を図り、多種多様な参加機会を拡充します。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
地区内における第二時避難所の収容人数	人	地域防災計画において指定されている地区内の耐震化されている第二時避難所における収容可能人数	古川小学校の新設及び特別養護支援学校(避難所)の整備により、地区の防災機能の向上をめざす	3,000	H20	3,900	H25
避難所周辺の道路交通環境に関する満足度	ポイント	アンケート調査における第二時避難所周辺の道路交通環境に関する満足度	第二時避難所周辺の道路整備を行うことで、避難時の移動安全性の向上させ、住民の道路交通環境の満足度の向上をめざす	2.4	H20	3.0	H25
スポーツ施設(ふれあい広場)の利用者数	人	地区内の主要なスポーツ施設であるふれあい広場の利用者数	スポーツ施設の充実を図ることで、近年減少傾向である利用者数の維持をめざす	14,700	H20	17,000	H25

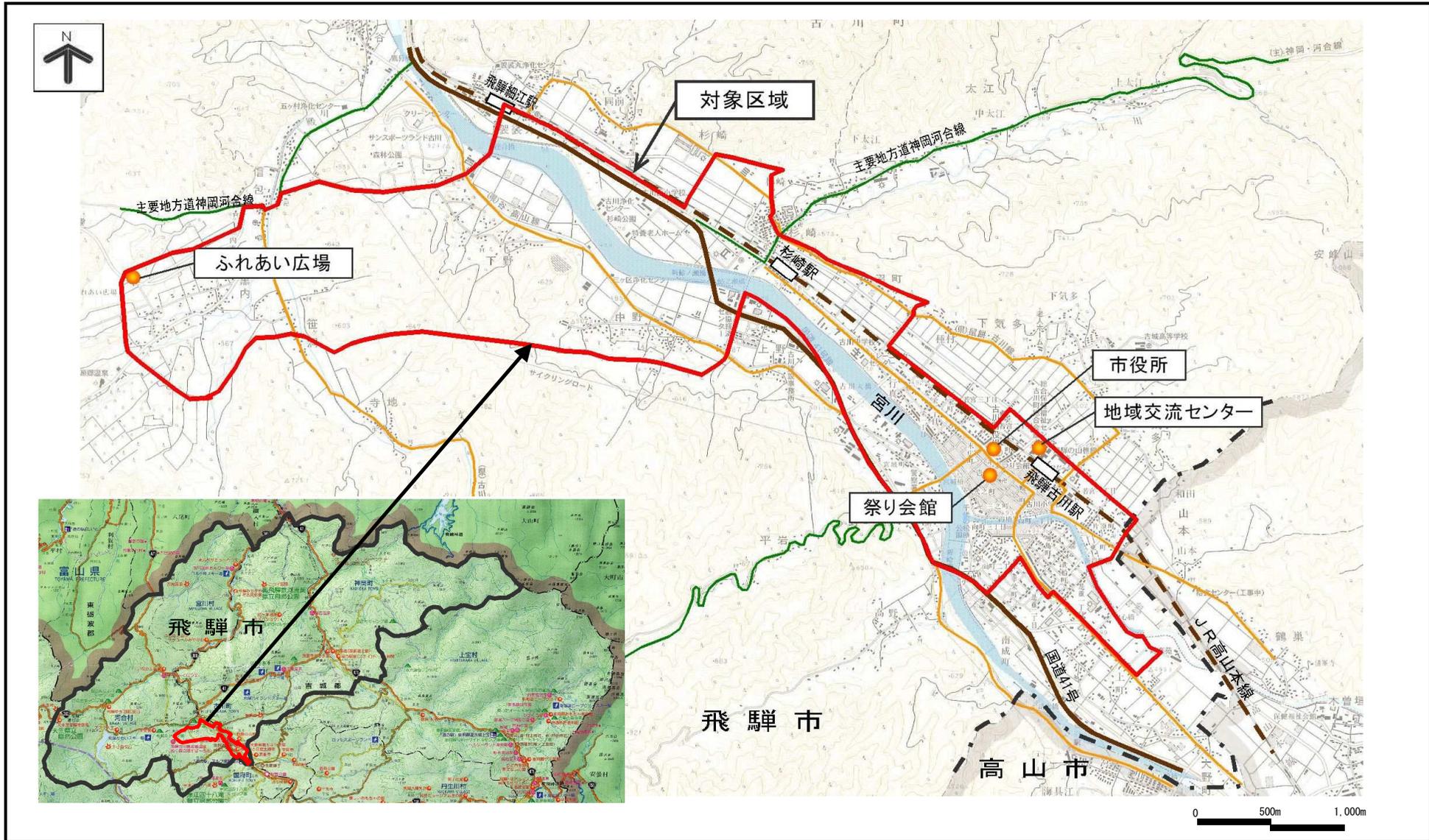
都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1:居住環境の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの安心・安全な歩行者空間の創出のため、新設が予定されている古川小学校や保育園などの周辺道路の整備(拡幅や歩道設置など)を推進する。 市街地において、古い町並みを生かした趣きある都市景観の形成を図る。 冬期においてもお年寄りなどが快適に移動できるよう、消雪施設整備をはじめとする道路整備を推進する。 	<p>■基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道路整備:市道二ノ丸線、市道上天神町線、市道本丸線、市道是重15号線、市道堀川町線、市道大平延長線 <p>■提案事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域創造支援事業:市道堀川町線電線類等地中化整備
<p>整備方針2:防災機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 降雨時の溢水などによる水害等を軽減させるため、排水施設及び排水路の整備を推進する。 災害時に車両による活動が制限された際に、迅速な救急患者輸送、物資輸送を支援できるようヘリポートを設置する。 災害時の避難所となる施設の耐震化を図るとともに、老朽化した小学校の新設を行う。 災害時に必要な防災資機材の備蓄施設などを整備するとともに、避難所までの安全な移動のための道路整備を推進する。 	<p>■基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道路整備:市道二ノ丸線、市道上天神町線、市道本丸線、市道是重15号線 ○地域生活基盤施設:特別養護支援学校(避難所)、雨水排水整備(杉崎)、ヘリポート整備 <p>■提案事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域創造支援事業:排水路整備
<p>整備方針3:文化・教育・スポーツ施設の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの教育環境の向上をめざし、老朽化した小学校の新設を推進する。 生涯スポーツの普及・定着をめざすため、地域のニーズに対応したスポーツ施設の整備を推進する。 少子高齢化の進行に加え、生活習慣病の増加などによる住民の健康問題に対応した身近に体が動かせる公園の整備を推進する。 	<p>■基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公園:千代の松原公園、信包ふれあい公園 ○地域生活基盤施設:片原町広場 <p>■提案事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域創造支援事業:古川小学校整備
<p>その他</p> <p>○古川小学校の新設にあたり、住民のニーズに対応した整備を推進するため、計画段階より住民との協働によるワークショップの開催を行っている。今後、実施設計時、校舎の工事時、校舎完成後などの各段階でワークショップを開催するなど、活動を継続を予定している。</p>	

都市再生整備計画の区域

古川地区(岐阜県飛騨市)

面積	830 ha	区域	若宮、若宮2丁目、金森町、一之町、向町、是重、上町、本町、栄町、二之町、下気多、末広町、三之町、杉崎、上野、宮城町、幸栄町、増島町、殿町、向町ほか
----	--------	----	---



古川地区(岐阜県飛騨市) 整備方針概要図

目標	子供から高齢者まで、誰もが健康で、安心・快適に暮らせる居住環境づくり	代表的な指標	地区内における第二時避難所の収容人数 (人)	3,000 (21年度)	→	3,900 (25年度)
			避難所周辺の道路交通環境に関する満足度 (ポイント)	2.4 (21年度)	→	3.0 (25年度)
			スポーツ施設(ふれあい広場)の利用者数 (人)	14,700 (21年度)	→	17,000 (25年度)

